

【主催】特定非営利活動法人 **すがもキッズ**

2024年第2回学習困難児研究会

2024年10月5日(土) 10:00~12:00

参加費無料

ご参加お申し込み
QRコード



@相模原市立青葉小学校

【第1部】～研究会～

子ども特性を一因とした不登校の予防と不登校時の支援

第1回は、支援が必要な子どもたちがなぜ苦しんでいるのか、その状況や理由を具体的に考える時間をご用意させていただきました。子どもたちへの支援が届かず不登校になってしまうという現状を少しでも知っていただけたかと思います。

今回は「子どもたちの特性や気持ちを理解し、試行錯誤しながら、子どもたちの世界を広げること」を皆さんと考えていく時間になります。前回、参加していない方も、もちろんご参加可能です。すがもキッズで行っている子どもたちへの接し方なども含めて参考にさせていただければと思います。



【第2部】～対談～

支援が必要な子どもたちの気持ち～高校生活から現在まで～

第1回の対談の続き。今回は小学生から中学生までの「ゆいのさん」のリアルな気持ちについて西村先生と話をさせていただきました。今回は、高校生から現在に至るまでのお話です。

辛い時期を乗り越えつつ、自分の特性や自分の置かれている現状を大人になっていくにつれて少しずつ整理できるようになってきたゆいのさん。しかし、整理のつかない事もありました。自分の考えをどのように変化させることで今の自分があるのか？そのキッカケは何だったのか？当時を振り返りながらお話いただきます。



【登壇予定者】

西村 学 (すがもキッズ代表)

林 幹夫 (臨床心理士・公認心理師)

大橋 美穂 (一般社団法人ミラクルギフト代表理事)

原野 聡美 (前相模女子大学中等部学校長)

大里 朝彦 (前相模女子大学 子ども教育学科 特任教授)

ゆいの (白百合女子大学発達心理学科在)



【会場】

相模原市立

青葉小学校 体育館

(相模原市中央区並木4-8-4)



駐車スペースもご用意がありますので、



車でのご来校も可能です。

※敷地内での盗難及び事故等につきましては、一切責任を負いません。

ホームページ

特定非営利活動法人「すがもキッズ」

<https://sugamokids.or.jp/>



前相模女子大学
子ども教育学科 特任教授
学校心理士 大里 朝彦

発達障がい児を含めて支援を必要としている子どもは、学校生活や社会生活、対人関係において、自分なりに努力をして歩んでいます。しかし、その歩幅が狭く、時間もかかり、なかなか成果や結果が出せないこともしばしばです。そのようなときに、周りの人たちが「もっと頑張れ。」「努力が足りない。」など、自分の価値観で判断したり、自分の理想を押しつけたりしてきたら、どうなるでしょうか。子どもの意欲や目標は失われます。支援を必要としている子どもに、40歩あるくことを強要するのではなく、クラスの40人が全員一歩、その子どもに近づく歩みをする必要があるのでしょうか。40人の歩みは斉一な必要はなく、それぞれの子どもへの考えや行動、感性に委ねることが大事です。「一人の40歩ではなく、40人の一歩から」です。まずは、理解。そして、自分のできる行動。すがもキッズの研究会は、そのことを考え学ぶチャンスです。

